

8. 提出書類の記入例



8-3. 事業計画書（別紙1）1ページ目

まちの防災設備設置		
(別紙1)		
事業計画書		
申請者	住所	〒XXX-XXXX 横浜市〇〇区・・・ 電話 XXX (XXX) XXX
	氏名 (名称及び代表者名)	〇〇町内会 会長 ●● ●●●
	活動対象地域	別紙のとおり（注1）（注2）
	1 補助金を受けて行う事業の内容（概要）	<input checked="" type="checkbox"/> 防災倉庫等の設置 <input type="checkbox"/> かまどベンチ等の設置 <input type="checkbox"/> 雨水タンク等の設置 <input type="checkbox"/> 避難案内サイン等の設置 <input type="checkbox"/> その他（ ）
2 所在地	横浜市 〇〇 区 〇〇町〇〇番地〇〇	
3 整備理由	初期消火、救助・救出に資する防災資機材を新たに調達しようとしており、今ある防災倉庫では一杯となるため、新しく防災倉庫を設置したい。	
4 防災活動における活用方法	・防災倉庫に保管する初期消火、救助・救出に資する防災資機材等を活用した防災訓練を、年1回定期的に行う。 ・防災倉庫に保管する初期消火、救助・救出に資する防災資機材等は、発災時には地域の方々も使うことができるものとする。	
5 整備の概要	実施期間	● 年 ● 月 ● 日から ● 年 ● 月 ● 日まで
	整備に要する工事費	187,000 円（税込）
	整備内容	防災倉庫の設置

申請者(会長等)の
自宅住所

該当するものにチェック

防災倉庫の設置場所の住所

地域の防災力の向上に資するような取組について具体的に記入してください

期間の開始日は申請日から1か月後程度先の日付を記入してください
※申請から交付決定まで平均で1か月程度かかります

町内会負担分も含めた、
全体の工事費
※補助金の額ではありません

8. 提出書類の記入例



8-3. 事業計画書（別紙1）2ページ目

6 管理者 (代表者)	住 所	申請者と同じ
	氏 名	申請者と同じ
	連絡先	申請者と同じ
	<input checked="" type="checkbox"/> 10年以上維持管理が可能である	
備 考		

(注1) 「活動対象地域図」を添付してください。地域まちづくり推進条例第10条に基づく地域まちづくりプラン及び、身近なまちの防災施設整備事業補助金交付要綱第5条に基づく身近プランがある場合には、それに代えることができます。

(注2) 「活動対象地域図」には、自治会町内会等の区域、地域で管理されている既存の防災施設等、及び今回申請する防災施設の位置を記載してください。

ここで算定した補助金額を申請書の「交付を受けようとする補助金の額」と収支予算書の補助金の欄に記入してください

【まちの防災設備設置 交付申請額算出表】

区分 単位	① 見積額 (税込) 円	② 補助率 ※該当の 補助率に○ 9/10 5/10	③ 補助対象額 ③=①×② 187,000	④ 上限額 ※該当の 補助率に○ 50万円 25万円	⑤ 交付申請額 ③と ④の 額 小 (千 切 さ い 未 満) 168,000
まちの防災設備設置	187,000	9/10 5/10	168,300	50万円 25万円	168,000

(注) 算出表①の見積額は、事業者2人以上の見積額のうち、金額の低いものを記入。ただし、工事価格が100万円以上の場合、市内事業者からの見積とする。

(注) 算出表②の補助率は事業の実施場所により異なるため、該当の箇所の補助率を選択。(重点対策地域等・対策地域: 9/10、その他の地域: 5/10)

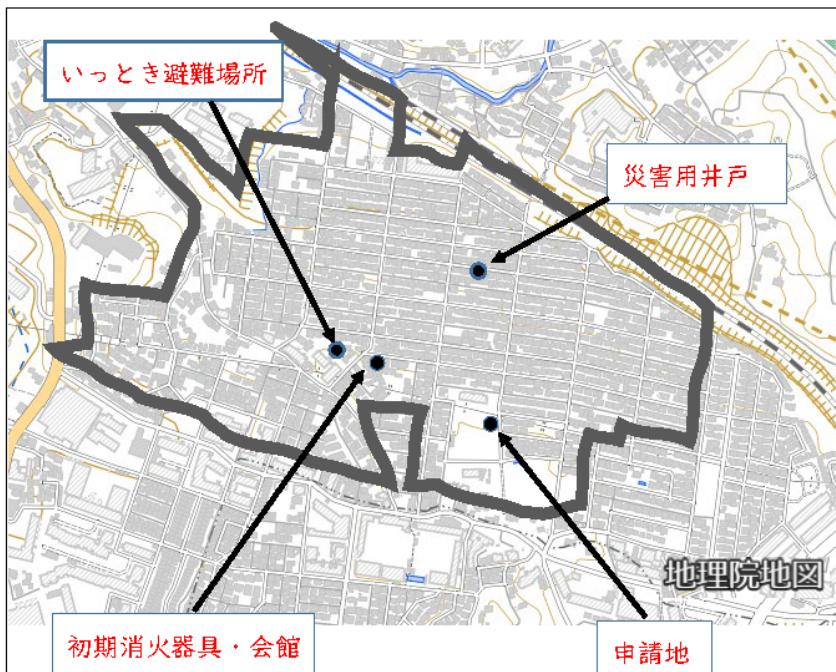
(注) 算出表④の上限額は事業の実施場所により異なるため、該当の箇所の補助率を選択。(重点対策地域等・対策地域: 50万円、その他の地域: 25万円)

(注) 算出表⑤の欄の額を、身近なまちの防災施設整備事業補助金交付申請の「交付を受けようとする補助金の額」に記入。

8. 提出書類の記入例

8-3. 事業計画書（別紙1）3ページ目

（参考様式：活動対象地域図）



※ 既存の自治会町内会の区域図のコピーに、地域で管理されている既存の防災設備（防災倉庫や初期消火器具など）や、今回申請する設備の位置を追記したものでも構いません。